

1. バス実証運行結果の概要

(1) コミュニティバス実証運行の経過

○平成28年度及び29年度の運行経過

(交通会議の設置)

平成27年2月にコミュニティバスを運行するバス事業者から、運行に関する協定書に定める運行期間を1年残し、平成28年3月末をもってバス路線を廃止する意向が示されました。これに伴い、平成28年4月以降における交通空白区域の解消を図るため、道路運送法に基づく「岬町地域公共交通会議」を設置し、「岬町地域公共交通基本計画」を策定するとともに、コミュニティバスの運行方法について協議しました。

(市町村運営有償運送の導入)

○コミュニティバスを運行する4事業者がいないことから、道路運送法に基づく「市町村運営有償運送」方式により、町が運行主体となり、コミュニティバスを継続運行することを決定し、平成28年度、29年度の2カ年を実証運行期間と位置づけ運行してきました。

(運行路線及びバス停)

【平成28年度】

- 望海坂から小島住吉まで運行する「基本路線」と、集落が散在する山間部を運行し基本路線に乗り継ぐための「乗継支線」の路線を設定する。ただし、乗継支線は基本路線への乗り継ぎを基本として、最短の基本路線バス停までの区間を運行する。
- 現行の淡輪ルートを「みさき公園駅ルート」と「淡輪駅ルート」に分割。乗継支線を5ルート（西畑、東畑、孝子、みさき公園駅、淡輪駅）設定する。
- バス停留所は、基本路線、乗継支線とも現行のバス停留所位置を基本とする。
- 地域の実態及び住民のニーズを踏まえ、新たにバス停留所の設置、バス停留所の名称等を変更する。

《基本路線》

(新設バス停留所) 望海坂1丁目西

(名称変更) さら池前→望海坂第1集会所前

望海坂→望海坂1丁目

望海坂南→望海坂2丁目南

(停車路線の変更) 宇度墓古墳バス停を基本路線から乗継支線淡輪駅ルートバス停に変更

《乗継支線》

(新設バス停留所) 淡輪駅ルート 淡輪ヨットハーバー

多奈川東畑ルート いきいきパーク

(廃止停留所) 淡輪畑ルート 西陵古墳、西小山古墳、さくら会館前
淡輪11区東口

【平成29年度】

○基本路線の運行は28年度と同様とし、乗継支線の路線を次のように変更する。
また、29年4月に開駅した「道の駅みさき」には、みさき公園駅ルートから淡輪駅ルート間において経由することとする。

西畑ルート オークワ前～楠木橋～佐瀬川までの往復

東畑ルート オークワ前～谷川東～横手までの往復

孝子ルート 岬町役場～上孝子までの往復

みさき公園駅ルート みさき公園駅～青葉台～みさき公園駅～道の駅

淡輪駅ルート 道の駅～淡輪駅～飯森山登山口～淡輪駅～淡輪ヨットハーバー～淡輪駅～道の駅～みさき公園駅

○乗継支線の路線と基本路線とが重複する路線のバス停留所には、乗継支線も停車するものとする。

(運行日及び便数)

【平成28年度】

《基本路線》

○年間を通じて運行し、月曜日から金曜日までの平日ダイヤと、土日祝日の休日ダイヤで運行する。年末年始は休日ダイヤで運行する。

望海坂→小島・小島→望海坂の両方面とも 平日21便 休日12便

《乗継支線》

○基本路線と同様に年間運行し、平日ダイヤと休日ダイヤで運行する。年末年始は休日ダイヤで運行する。

西畑、東畑、孝子ルート 平日4便 休日2便

みさき公園駅、淡輪駅ルート 平日6便 休日3便

【平成29年度】

《基本路線》

○28年度と同様の運行形態、便数にて運行する。

《乗継支線》

○28年度と同様の運行形態とし、便数は次のとおりとする。

西畑、東畑、孝子ルート 平日4便 休日3便

みさき公園駅、淡輪駅ルート 平日6便 休日5便

(バス運行の委託と運行車両)

【平成28年度】

《基本路線》

○基本路線の運行及び運行管理並びに車両整備管理を、4条事業者である「有田交通(株)」に委託する。

○運行車両は、岬町が調達した自家用自動車、29人乗りマイクロバス2台、13人乗りコンピューター2台(予備車1台)を使用し運行する。

《乗継支線》

○乗継支線の運行及び運行管理並びに車両整備管理は、岬町が直営で行う。

○運行車両は、10人乗りハイエース1台にて、乗継支線の全ルートを運行する。

【平成29年度】

《基本路線》

○前年度と同様の形態にて運行する。

《乗継支線》

○10人乗りハイエース2台にて、西畑・東畑・孝子ルートと、みさき公園駅・淡輪駅ルートを運行する。

(運賃)

【平成28年度】

《基本路線》

○運賃は、大人及び小児とも100円均一とする。ただし、6歳未満の幼児を同伴する保護者の運賃は、同伴の幼児及び保護者ともに無料とする。

○回数券(11枚綴り1,000円、22枚綴り2,000円)の発行。

《乗継支線》

○乗継支線の運行ルートは、基本路線の最短バス停までのように、運行ルートや運行本数及び運行時間など、サービス内容の違いが改善するまでの当分の間、無料とする。

【平成29年度】

《基本路線》

○大人及び小児とも1人100円とする。ただし、6歳未満の幼児及び同伴の保護者、また、障害者手帳等の提示者及び同介護者については無料とする。また、基本路線と乗継支線の相互間を乗り継ぐ場合は、無償で乗継乗車券を発行する。

《乗継支線》

○有償運行制度へ移行し、基本路線と同一の運賃、割引制度とする。

(2) コミュニティバス運行状況（平成 28、29 年度）について

I. 乗車人数の状況について

① 基本路線及び乗継支線の乗車人数

○ 29 年度は前年度と比較して基本路線、乗継支線とも増加し、合計 6,825 人（5.8%）増加しています。特に、乗継支線の乗車人数が大きく増加しています。29 年度に西畑・東畑ルートをオークワ前まで路線変更したことが大きな増加要因と考えられます。また、みさき公園駅ルートでは、基本路線への乗継時間に配慮したダイヤ編成が増加要因と考えられます。また、29 年度から道の駅へ乗り入れ、来園者の増加に貢献しています。

（単位：人）

		H29 (A)	H28 (B)	増減 (A) - (B)
基本路線		112,813	111,002	1,811
	望海坂行	54,456	53,534	922
	小島行	58,357	57,468	889
乗継支線		10,994	5,980	5,014
	西畑	2,000	333	1,667
	東畑	1,117	216	901
	孝子	1,198	1,180	18
	みさき公園駅	3,213	2,174	1,039
	淡輪駅	2,190	2,077	113
	道の駅	1,276		1,276
乗車人数合計		123,807	116,982	6,825

② 1 便あたりの乗車人数

○ 29 年度では、孝子路線以外で 1 便あたりの乗車数は増加しています。特に乗継支線の、西畑・東畑、みさき公園駅ルートの増加が大きくなっています。

（単位：人）

		H29 (A)	H28 (B)	増減 (A) - (B)
基本路線		8.6	8.4	0.2
	望海坂行	8.3	8.1	0.2
	小島行	8.9	8.7	0.2
乗継支線		0.9	0.8	0.1
	西畑	1.5	0.3	1.2
	東畑	0.8	0.2	0.6
	孝子	0.9	1.0	△0.1
	みさき公園駅	1.6	1.2	0.4
	淡輪駅	1.1	1.1	0.0
	道の駅	0.3		皆増

③平日・休日の乗車人数

○基本路線では、平日の利用者数が増加する一方、休日では前年度から減少しています。乗継支線では、平日・休日とも利用者数は大きく増加しています。孝子ルートでは、平日の利用者数が減少し休日の利用者数が増加しています。29年度から各ルートを変更及び増便したことが要因と考えられます。

路線別、平日・休日の乗車人数 (単位：人)

	H29 (A)		H28 (B)		増減 (A) - (B)	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日
基本路線	92,471	20,342	90,610	20,392	1,861	△50
望海坂行	44,502	9,954	43,622	9,912	880	42
小島行	47,969	10,388	46,988	10,480	981	△92
乗継支線	8,541	2,453	4,887	1,093	3,654	1,360
西畑	1,661	339	316	17	1,345	322
東畑	849	268	158	58	691	210
孝子	947	251	1,011	169	△64	82
みさき公園駅	2,580	633	1,850	324	730	309
淡輪駅	1,627	563	1,552	525	75	38
道の駅	877	399			皆増	皆増

路線別、平日・休日の1便あたり乗車人数 (単位：人)

	H29 (A)		H28 (B)		増減 (A) - (B)	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日
基本路線	9.0	7.1	8.8	7.0	0.2	0.1
望海坂行	8.6	6.9	8.5	6.8	0.1	0.1
小島行	9.3	7.2	9.2	7.2	0.1	0.0
乗継支線	0.9	0.9	0.8	0.8	0.1	0.1
西畑	1.7	0.9	0.3	0.1	1.4	0.8
東畑	0.9	0.7	0.2	0.2	0.7	0.5
孝子	1.0	0.7	1.0	0.7	0.0	0.0
みさき公園駅	1.8	1.1	1.3	0.9	0.5	0.2
淡輪駅	1.1	0.9	1.1	1.4	0.0	0.5
道の駅	0.3	0.3			皆増	皆増

II. バス停の利用状況

○28年度及び29年度に実施したバス利用者意識調査におけるバス停の利用状況は、両年度とも乗車するバス停は、みさき公園駅、望海坂1丁目、小島住吉、谷川が、降りるバス停では、みさき公園駅、オークワ前、ピアッツア5、谷川が多く利用されています。

○公共交通に関するアンケート調査における利用状況では、みさき公園駅、谷川、淡輪駅、オークワ前、ピアッツア5が多く利用されています。

Ⅲ. 路線等の見直し状況

①乗継支線みさき公園駅ルートダイヤ改正の状況

○基本路線又は支線への乗継時間を短縮するため、乗継支線のみさき公園駅及び淡輪駅ルートの平日ダイヤを、平成28年11月7日から改正しました。

《ダイヤ改正の内容》

(1)みさき公園駅ルート

みさき公園駅発車時刻の改正

旧	新
9:10	9:06
10:13	10:22
11:08	11:35
13:10	13:03
14:25	14:09
15:40	16:11

(2)淡輪駅ルート

飯盛山登山口方面への淡輪駅発車時刻の改正

旧	新
9:10	9:06
10:13	10:22
11:08	11:35
13:10	13:03
14:25	14:09
15:40	16:11

○みさき公園駅ルートにおける利用者の状況

改正前（H28年10月3日～11月6日）の利用者数 179人
改正後（H28年11月7日～12月8日）の利用者数 222人 43人(24%)増加

○淡輪駅ルートにおける利用者の状況

改正前（H28年10月3日～11月6日）の利用者数 161人
改正後（H28年11月7日～12月8日）の利用者数 179人 18人(11%)増加

②基本路線谷川行き最終便時間延長の状況

○基本路線のみさき公園駅発谷川行き最終便の時間延長要望があり、28年12月及び29年9月に最終便に1便追加する試験運行を実施しました。

○試験運行の結果

28年12月1日～29日実施

追加便：みさき公園発
谷川行き21時15分

平日数	20日
乗車数	33人
1便あたり	1.7人

29年9月1日～29日実施

追加便：みさき公園発
谷川行き21時15分

平日数	20日
乗車数	29人
1便あたり	1.5人

○試験運行結果を踏まえ、現行の谷川行最終便の時間延長を行わないこととし、今後も需要把握に努めることとしました。

③基本路線における土曜日の小島発始発時間繰上の状況

○基本路線の小島発望海坂行き始発時間の繰上げ要望があり、29年9月及び10月の2カ月間における土曜日の始発時間を繰り上げる試験運行を実施しました。

現行始発時間＝9時40分 ⇒ 試験運行始発時間＝8時30分

試験運行期間における乗車状況

月	9月					10月				計	1便あたり
	2日	9日	16日	23日	30日	7日	14日	21日	28日		
運行日	2日	9日	16日	23日	30日	7日	14日	21日	28日	9日	
乗車数	5人	4人	7人	4人	7人	8人	10人	4人	5人	54人	6.0人

○試験運行結果を踏まえ、土曜日を含めた休日の小島発始発時間を8時30分に繰り上げることとしました。

④乗継支線の有償運行制度への移行と各路線のルート変更

○28年度において無償運行としていた乗継支線を、29年度から有償運行に移行し、あわせて各路線のルートを変更しました。また、乗継支線のバス停と基本路線のバス停が重複するバス停にも停車することとしました。

○みさき公園駅ルートと淡輪駅ルート間では、29年4月に開駅した「道の駅みさき」を経由することとしました。

	H29年度	H28年度
西畑ルート	オークワ前～楠木橋～佐瀬川の往復	楠木橋～佐瀬川の往復
東畑ルート	オークワ前～谷川東～横手の往復	谷川東～横手の往復
孝子ルート	岬町役場～上孝子の往復	オークワ前～上孝子の往復
みさき公園駅ルート	みさき公園駅～青葉台～みさき公園駅～道の駅	みさき公園駅～青葉台～みさき公園駅
淡輪駅ルート	道の駅～淡輪駅～飯森山登山口～淡輪駅～淡輪ヨットハーバー～淡輪駅～道の駅～みさき公園駅	淡輪駅～飯盛山登山口～海風館

○平成29年度の乗車人数は、28年度に比べ5,014人と大きく増加しています。路線を変更したことが増加の主な要因と考えられます。

○「道の駅みさき」を経由するルートの乗車数は1,276人で、道の駅への来場者数に貢献しています。

IV. 乗継の利用状況

○29年度から乗継支線の有償運行への移行に伴い、基本路線から乗継支線に、乗継支線から基本路線に、それぞれ異なる運行路線に乗り継ごうとするときは、無償で乗継乗車券を発行しています。

《乗継乗車券の発行状況》

乗継券利用者 1,151人

基本路線⇒乗継支線への利用 510人

乗継支線⇒基本路線への利用 641人

V. バス利用者の特性

○利用者実態調査にみる外出目的と利用者の年齢状況では、コミュニティバスを利用される方は、28年度、29年度においても、70歳以上の方が約半数を占めています。また、10代の利用者は中高生の通学に、30代～50代は通勤に利用されていると考えられます。

○基本路線のダイヤ別利用者の状況をみると、平日では28年度、29年度ともほぼ利用時間帯は同様の傾向を示しており、8時台までと18時台以降は通勤・通学に、9時台～17時台は、お買い物や通院でのお出かけに利用されていると考えられます。

VI. バス事業に係る収支状況について

①バス事業全体の収支状況

(単位：千円・%)

	収入	支出	差引	収支率
28年度(A)	9,491	66,582	△ 57,091	14.3
29年度(B)	9,839	69,383	△ 59,544	14.2
増減(B)-(A)	348	2,801	△ 2,453	△ 0.1

(事務局費1,678千円を含む)

(事務局費1,284千円を含む)

②路線別の収支状況(事務局費を除く)

《基本路線》

(単位：千円・%)

	収入	支出	差引	収支率
28年度(A)	9,491	54,704	△ 45,213	17.3
29年度(B)	8,633	55,105	△ 46,472	15.7
増減(B)-(A)	△ 858	401	△ 1,259	△ 1.7

《乗継支線》

(単位：千円・%)

	収入	支出	差引	収支率
28年度(A)	0	10,200	△ 10,200	0.0
29年度(B)	1,206	12,994	△ 11,788	9.3
増減(B)-(A)	1,206	2,794	△ 1,588	9.3

H28年度は無償運行

③バス事業全体の収支内訳

【運賃等収入の内訳】

(単位：千円)

	現金	回数券	大新東	計
28年度(A)	7,198	2,176	117	9,491
29年度(B)	7,142	2,684	13	9,839
増減(B)-(A)	△ 56	508	△ 104	348

【支出の内訳】

(単位：千円)

項目	29年度 決算見込 額(D)	28年度 決算額 (F)	増減	説明
給料	2,748	3,658	△ 910	再任用職員運転手2名→1名
職員手当等	738	1,005	△ 267	再任用職員超勤、通勤、期末、勤勉等
共済費	546	0	546	労働保険料、社会保険料
賃金	6,119	3,610	2,509	臨時職員運転手3名→6名
報償費	152	244	△ 92	地域公共交通会議委員報償費3回→2回
旅費	12	15	△ 3	普通旅費
消耗品費	110	485	△ 375	事務用品等消耗品
燃料費	1,938	1,382	556	乗継支線車両用燃料費
修繕料	2,852	1,540	1,312	基本、支線運行車両車検、法定点検等
通信運搬費	515	196	319	住民アンケート郵送代、IP無線通信料
損害保険料	402	428	△ 26	基本、乗継支線運行車両自賠・任意保険料
手数料	56	52	4	車検時等手数料
委託料	52,607	52,720	△ 113	コミュニティバス基本路線運行委託料
使用料及び賃借料	519	519	0	南海線駅(3駅)構内乗入使用料
備品購入費	0	624	△ 624	行先表示、無線等備品購入
負担金、補助及び交付金	0	35	△ 35	市町村運営有償運送運転手講習受講料3名
公課費	69	69	0	車検時重量税
合計	69,383	66,582	2,801	

④路線別の収支内訳

《基本路線》

【運賃等収入の内訳】

(単位：千円)

	現金	回数券	大新東	計
28年度(A)	7,198	2,176	117	9,491
29年度(B)	6,392	2,231	10	8,633
増減(B)-(A)	△ 806	55	△ 107	△ 858

【支出の内訳】

(単位：千円)

節	29年度 決算見込 額	28年度 決算額 (F)	増減	説明
消耗品費	17	295	△ 278	事務用品等消耗品
修繕料	2,052	1,250	802	運行車両車検、法定点検等
損害保険料	304	318	△ 14	運行車両自賠・任意保険料
手数料	56	52	4	車検時等手数料
委託料	52,607	52,720	△ 113	コミュニティバス基本路線運行委託料
公課費	69	69	0	車検時重量税
合計	55,105	54,704	401	

《乗継支線》

【運賃等収入の内訳】

(単位：千円)

	現金	回数券	大新東	計
28年度(A)	0	0	0	0
29年度(B)	750	453	3	1,206
増減(B)-(A)	750	453	3	1,206

H28年度は無償運行

【支出の内訳】

(単位：千円)

節	29年度 決算見込 額	28年度 決算額 (F)	増減	説明
給料	2,748	3,658	△ 910	再任用職員運転手2名→1名
職員手当等	738	1,005	△ 267	再任用職員超勤、通勤、期末、勤勉等
共済費	546	0	546	労働保険料、社会保険料
賃金	6,119	3,610	2,509	臨時職員運転手3名→6名
消耗品費	46	98	△ 52	事務用品等消耗品
燃料費	1,938	1,382	556	乗継支線車両用燃料費
修繕料	761	290	471	運行車両法定点検等
損害保険料	98	111	△ 13	運行車両自賠・任意保険料
備品購入費	0	46	△ 46	行先表示
合計	12,994	10,200	2,794	

⑤乗車人数1人あたりの運行経費

《バス事業全体の1人あたりの運行経費》

【乗車人数】 (単位：人)

	基本路線	乗継支線	計
28年度(A)	111,002	5,980	116,982
29年度(B)	112,813	10,994	123,807
増減(B)-(A)	1,811	5,014	6,825

【運行経費】 (単位：千円)

	収入	支出	差引
28年度(A)	9,491	66,582	△ 57,091
29年度(B)	9,839	69,383	△ 59,544
増減(B)-(A)	348	2,801	△ 2,453

○1人当たりの運行経費

(算出＝各年度の支出額÷各年度の乗車人数)

28年度＝66,582千円÷116,982＝ 569円

29年度＝69,383千円÷123,807＝ 560円

《路線別の1人あたりの運行経費》

【基本路線】

(乗車人数)

	基本路線
28年度	111,002
29年度	112,813

(収支)

(単位：千円)

	収入	支出	差引
28年度	9,491	54,704	△ 45,213
29年度	8,633	55,105	△ 46,472

○1人当たりの運行経費

(算出＝各年度の支出額÷各年度の乗車人数)

28年度＝54,704千円÷111,002＝ 493円

29年度＝55,105千円÷112,813＝ 488円

【乗継支線】

(乗車人数)

乗車人数	乗継支線
28年度	5,980
29年度	10,994

(収支)

(単位：千円)

収支	収入	支出	差引
28年度	0	10,200	△ 10,200 (キ)
29年度	1,206	12,994	△ 11,788 (ク)

○1人当たりの運行経費

(算出＝各年度の支出額÷各年度の乗車人数)

28年度＝10,200千円÷5,980＝ 1,706円

29年度＝12,994千円÷10,994＝ 1,182円

Ⅶ. アンケート調査結果の概要

○2カ年の実証運行期間において、バスに乗車された方を対象とした利用者意識調査を、また、28年度では本町全世帯を対象に、29年度では18歳以上の方を無作為抽出し、岬町の公共交通に関するアンケート調査を実施しました。

アンケート調査でのバス運行に関する問題点や改善点等のご意見、概要は次のとおりです。

調査	項目	平成29年度	平成28年度
利用者意識	バス運行の問題点や改善点	便数を増やして 27.6% 鉄道とバスの乗継改善 18.1% 時間帯、運行時間の延長 14.6% バス停の屋根、ベンチ 9.5%	便数を増やして 30.1% 鉄道とバスの乗継改善 21.7% 時間帯、運行時間の延長 21.2% バス停の屋根、ベンチ 11.1%
公共交通に関するアンケート調査	バスを使用した外出機会	増加した 13.5% やや増加した 21.5%	増加した 13.8% やや増加した 14.2%
	今後のバス運行内容見直し	鉄道とバスの接続改善 22.8% 運行本数を増やす 17.9% 行先や乗継の表示 10.1% 屋根やベンチの設置などバス停の整備 9.0%	鉄道とバスの接続改善 20.9% 運行本数を増やす 18.0% 病院やスーパーの近くにバス停留所を設置 8.1% 屋根やベンチの設置などバス停の整備 7.8%
	バス運行に係る町負担のあり方	町負担額を現状と同程度とし、サービス水準を維持 47.5% 町負担額を減額し、サービス水準を引き下げ 19.6% 町負担額を増額し、サービス水準を向上 7.9%	町負担額を現状と同程度とし、サービス水準を維持 44.5% 町負担額を減額し、サービス水準を引き下げ 19.8% 町負担額を増額し、サービス水準を向上 10.4%